"HIS MASTER'S VOICE" Victor

ドーム型コンビネーションネットワークカメラ

型名 VN-C625 はじめにお読みください



お買い上げありがとうございます。

- ご使用の前にこの**「はじめにお読みください」**と**「安全上のご注意」**をお読みのうえ、正しくお使いください。特に別冊の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

LST0822-001A

もくじ

はじめに

準　備

設　定

操　作

＊ Step 4 につきましては付属の CD-ROM「取扱説明書」（pdf） をご覧ください。

その他

特長

■ **高速回転台を装備**
水平180°／秒、垂直120°／秒の高速回転台を装備していますので、あらかじめプリセットしたポジションをすばやく呼び出すことができます。

■ **光学ズーム**
12倍光学ズームレンズにより細かな監視が行えます。

■ **昼夜監視可能**
低照度時、IRフィルターのON/OFF切り換えにより自動的に高感度モード（白黒）に切り換えることができます。
また赤外線照明器（波長850 nm ～ 880 nm）にも対応しています。

■ **高感度CCDと明るいズームレンズの採用**
高感度CCDの採用と、最大口径比F1.6（WIDE端）の明るいズームレンズの採用で、カラーモード3.6 lx（AGC: 20dB, 50%）の高感度を実現しています。

■ **フレームレート**
JPEG圧縮方式640×480で最高30fpsに対応しています。

■ **マルチキャストに対応**
マルチキャスト対応により、同じ画像データをネットワーク上の複数のパソコンへフレームレートを下げることなく一度に送信することができます。

■ **CFスロット内蔵**
アラームと連動し、録画ファイルをCFカードに記録可能です。CFカードは別途ご購入ください。

■ **プライベートマスク機能搭載**
撮影する場所に映したくない場所がある場合、その部分を映さないよう設定することができます。

■ **動き検出機能搭載**
設定したエリア内の映像の動きを感知し、アラーム出力する事ができます。

■ **Webサーバ内蔵**
Internet Explorerで見ることができます。

正しくお使いいただくためのご注意

■ 節電のため使用しないときは、システムの電源を切ってください。

■ 本機は屋内用カメラです。屋外での使用はできません。

■ 本機は吊り下げ専用です。据え置きや傾けて使用すると正常に動作しなかったり、いちじるしく寿命が短くなる場合があります。

■ 次のような場所への設置およびご使用はできません。
・雨や水のかかる場所
・厨房など蒸気や油分の多い場所
・使用周囲温度（0℃～40℃）を超える場所
・腐食性ガスの発生する場所
・放射線やX線及び強力な電波や磁気の発生する場所
・振動する場所
・ほこりの多い場所

■ 本機の放熱が不十分になると故障の原因となります。本機周辺の通風を妨げないようにしてください。
本機は本体表面（天井面、側面）から放熱を行なっています。壁の近くなど、熱がこもる場所に設置しないでください。

■ エアコンの吹き出し口近くなど直接冷気の当たる所に設置しないでください。ドームカバー内部が結露することがあります。

■ カメラの周囲温度が急激に変化すると、結露し、故障の原因になります。そのような場所では数時間待ってから電源を入れてください。

■ レンズを太陽などの強い光源に向けないでください。故障の原因となります。

■ 本機はAGC回路内蔵のため、暗い場所では自動的に感度が上がり、画面がザラついた感じになる場合がありますが、これは故障ではありません。

正しくお使いいただくためのご注意(つづき)

■ AGC が動作中、トランシーバーなど強い磁気を発生する機器を本機の近くで使用すると、画像にビートなど発生することがあります。トランシーバーなどを使用する場合は、本機から3 m 以上はなれてお使いください。

■ 本機および本機に接続したケーブルが強い電波や磁気の発生するところ（例、ラジオ、テレビ、変圧器、 モニターなど）の近くで使用された場合画像にノイズが入ったり、色彩が変わることがあります。

■ AGC が動作中、V.Networks コントローラでオートアイリスのモード（Normal、+、−）を切り換えても、感度アップ機能が働き画面の明るさが変化しないことがあります。この場合は AGC を OFF にするかアイリスをマニュアルにしてください。

■ 画面の明るさによっては、V.Networks コントローラで、オートアイリスのモード（Normal、+、−）を切り換えても明るさが変化しないことがあります。この場合は、アイリスをマニュアルにしてください。

■ 本機をホワイトバランスATWで使用したとき、自動追尾ホワイトバランス回路の原理上、実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。

■ 高輝度の被写体（ランプなど）を撮影したとき、画面上で高輝度の被写体の上下方向に白い尾引き現象が現われます。これは固体撮像素子特有の現象（スミア現象）で故障ではありません。

■ 24 時間連続して長期間同じポジションを監視する場合、水平回転部の接点抵抗の増加により映像にノイズが発生したり、V.Networks コントローラからの操作が不安定になることが考えられます。そのため1週間に1回、システムの電源を再投入（カメラをイニシャル動作させる）し、接点のクリーニングを行なってください。

■ ドームカバーは、半球形をしているため半球の端では像のゆがみが発生します。本機では半球の端をマスクしており、チルト方向で水平を映すと半球の端が画角に入るため、画面の上端が黒くなったり、ピントが甘くなることがあります。

■ 光源（照明など）の付近や輝度差のある被写体を撮影すると、画面上にゴーストが発生することがありますが、これはドームカバーと内蔵レンズの特性によるもので、故障ではありません。

■ 必ず添付のACアダプターをご使用ください。

■ VIDEO OUT 端子から同軸ケーブルを接続して映像を見た場合、特にTELE端（望遠側）付近において、マニュアル操作、オートパン動作をすると、画面が振動して見える（回転動作が滑らかでない）ことがあります。これらの現象は、モーターの性能によるもので、故障ではありません。

■ SNMP 機能搭載の Hub/Switch の一部機種においては、ブロードキャストまたはマルチキャストの抑制機能が付いています。その機能が有効な場合、本機のマルチキャスト画像が正常に閲覧できない場合があります。

■ ドームカバーは、直接手で触れないでください。カバーが汚れると画質劣下の原因となります。

■ お手入れは・・・
・電源を切ってから行なってください。
・ドームカバー部は、レンズふき用布（又は紙）を使用して汚れをふきとってください。使用環境によっては短期間で汚れが付着することがあります。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を水にうすめレンズふき用布（又は紙）にしみ込ませふきとってください。

■ 本機の天井取付金具にVN-C625以外のカメラを接続しないでください。故障の原因となります。

■ 消耗部品について

以下の部品は消耗部品であり寿命時間、回数を目安に交換が必要です。寿命時間、回数は目安であり、使用環境や使用条件により異なります。消耗部品の交換は、保証期間内であっても有償となります。

・ズームレンズ組立
ズーム動作 ：200 万動作
フォーカス動作 ：400 万動作
・スリップリング ：約 500 万動作
・冷却ファン ：約 5 万時間

■ ズーム動作
マニュアル操作あるいはプリセット選択により TELE 端付近でズーム動作が止まった後フォーカスがかすかに動くことがあります。
また、マニュアルでズーム操作中動きがなめらかでないことがあります。
これらの現象は内蔵レンズの性能によるもので故障ではありません。

■ オートフォーカスについて

本機はワンプッシュオートフォーカス、イージー AF のオートフォーカス機能を備えていますが、被写体やカメラの設定ではピントが合わせられない場合があります。この場合は、手動でピント合わせを行なってください。

オートフォーカスが合わせにくい被写体

・画面の輝度が極端に高い(明るい)とき
・画面の輝度が極端に低い(暗い)とき
・ 画面の輝度が常に変化しているとき(点滅中のライトなど)
・コントラスト(明暗差)がほとんどないとき
・画面上に繰り返しの縦縞パターンがあるとき

オートフォーカスが動作困難な設定

・AGC で感度アップし画面がザラついているとき

■ Read Me について
CD-ROM 内の"Read Me"を本書とあわせてお読みください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で仕様すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■ プリセットポジション
本機で設定できるプリセットポジ ション数は、ホームポジションを含め、合計30か所です。

■ 同一ネットワーク上に、マルチキャスト送信する機器があったり、ブロードキャストが大量に送出されるネットワークで使用すると、画像送信に影響をうけます。この場合、必ず、マルチキャスト抑制機能のついたスイッチングハブや VLAN を用いて、カメラと他のマルチキャストやブロードキャストを分離するシステム設計をしてください。

■ CF カードを使用してのローカル録画機能を使う場合、ローカル録画中の電源断により録画中のファイルが壊れることがあります。ファイルの破損を防ぐために、UPS(無停電電源装置)をご使用ください。

⚠ 警告

十分な強度を持った場所に取り付ける

本機は高速回転を行うため、振動や本機質量(約1.2 kg)などを考慮し、十分な強度を持った場所に取り付けてください。化粧合板、石膏ボード、ブラスターボードなど、天井材質に強度が足りない場合は補強材(ベニヤ合板など)を当てて補強してください。補強が不十分な場合は、振動のためモニター上で画ブレが発生したり、最悪の場合落下し、下に人がいた場合、重大な事故となる危険があります。

この取扱説明書の見かた

本文中の記号の見かた。

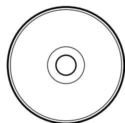
ご注意　操作上のご注意が書かれています。

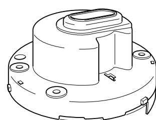
メモ　機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

☞　参考ページや参照項目を示しています。

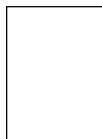
※ ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負い兼ねます。
このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。
本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。

付属品・添付物

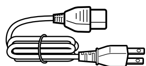

CD-ROM
含む取扱説明書（pdf）

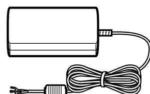

天井取付金具
（カバー付き）

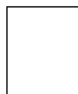

はじめに
お読みください
（本書）


保証書


ビクターサービス
窓口案内


電源ケーブル


AC アダプター


安全上のご注意


テンプレート

＊pdf 形式のファイルを見るためには Adobe Reader がお使いのパソコンにインストールされていることが必要です。

動作環境

接続可能なパソコンの仕様

OS	:	Windows 2000 Professional（SP1 以上） Windows 2000 Server Windows XP Home Edition Windows XP Professional
CPU	:	Pentium Ⅲ、500 MHz同等以上（Pentium4、3.2 GHzを推奨）
メモリー容量	:	128 MB 以上（1 GB 以上を推奨）
ハードディスク空容量	:	20 MB 以上
ディスプレイおよび、ビデオカード	:	1024X 768画素以上、True Color（24 bitまたは32 bit） ＊ VRAM 8MB 以上（256 MB 以上を推奨）

LAN 環境

· IEEE802.3 準拠の HUB 等で相互に接続された 10BASE-T/100BASE-TX ネットワーク

CF カード

· 動作確認カードについては、17 ページをご覧ください。

メモ

- Windows XPの一般ユーザーや、Windows 2000 の制限ユーザーの場合、V.Networks の追加や削除、スナップショットや録画などの設定変更は出来ません。
- パソコンの仕様は、アプリケーションを快適にお使いいただくための目安であり、動作の保証をするものではありません。動作環境条件を満たしているパソコンをお使いでも、お客様の使用状況によっては、快適にお使いいただけない場合があります。

ご注意

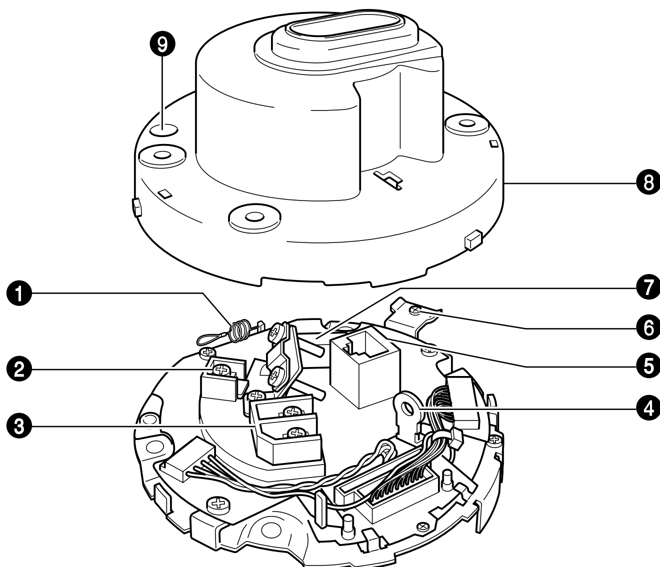
各 OS の動作環境が上記を越える場合は、そちらが優先されます。

最新情報について

ソフトウェアのバージョンアップおよび、その他の最新情報の入手は、以下ホームページから行えます。
http://www.jvc-victor.co.jp/pro/vnetworks/

各部の名称とはたらき

■天井取付金具（端子側）



❶ **落下防止ワイヤー**

このワイヤーを、カメラの落下防止ワイヤー固定フック⓱ にかけます。

❷ **[VIDEO OUT]同軸ケーブル接続端子**

複合映像信号(1V(p-p)、出力インピーダンス75 Ω)の出力端子です。ビデオモニターなどと接続します。（☞15 ページ）

❸ **[POWER INPUT DC12V] DC12V入力端子**

添付の AC アダプターと接続します。

❹ **安全ワイヤー取付穴**

万一のカメラ落下に備え、この穴に天井スラブまたはチャンネルからのワイヤーを取り付けます。

❺ **[10BASE-T/100BASE-TX] 10BASE-T/100BASE-TX 端子**

10BASE-T/100BASE-TX の端子です。LANケーブルでネットワークなどと接続します。（☞14 ページ）

❻ **ロックスクリュー**

カメラ本体を固定するため、このスクリューでカメラ本体固定金具⓭を必ず固定してください。

❼ **[ALARM IN/OUT]アラーム入力/アラーム出力端子**

アラーム入力、アラーム出力の端子です。（☞13ページ）

ピン番号	信号名	
1	アラーム出力	アラーム出力 1
2		アラーム出力 2
3	アラーム入力	アラーム入力 1
4		アラーム入力 2
5	GND	

❽ **カバー**

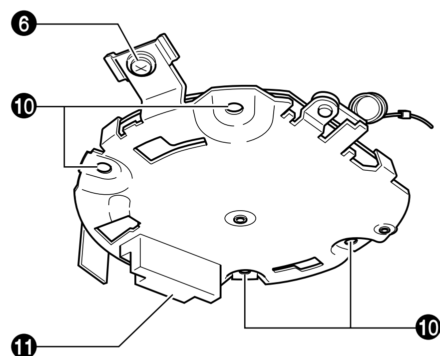
保護カバーです。ケーブル類を通すときは、カバーについているゴム製のキャップに切り込みを入れてください。（☞11ページ）

❾ **カバー固定ネジ**

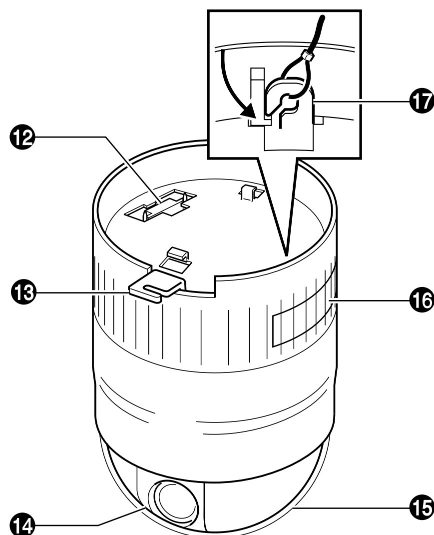
カバー❽ と天井取付金具を固定します。カバー❽ をはずす場合は、このスクリューをゆるめてはずします。

各部の名称とはたらき（つづき）

■天井取付金具（カメラ端子側）



■カメラ



❿ **固定用穴（4 ヵ所）**
この穴を利用して天井あるいは、天井埋込ブラケット（WB-S625：別売）に取り付けます。

⓫ **カメラ接続端子（メス）**
カメラ本体の接続端子(オス)⓬と接続します。

⓬ **接続端子（オス）**
天井取付金具のカメラ接続端子(メス)⓫と接続します。

⓭ **カメラ本体固定金具**
ロックスクリュー❻をこの金具に締め付けてカメラ本体と天井取付金具を固定します。

⓮ **レンズ部**
レンズを交換することはできません。

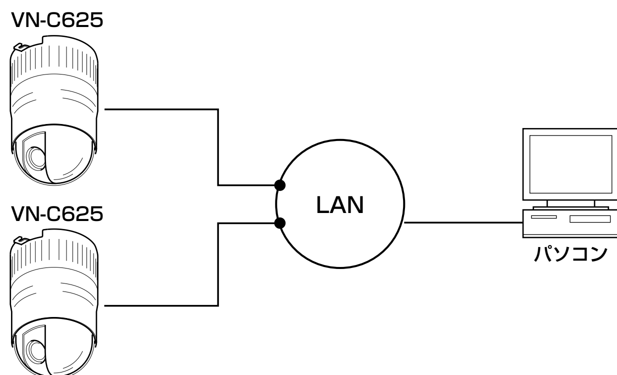
⓯ **ドームカバー**
ドームカバーは傷が付きやすいので、取り扱いには注意してください。

⓰ **CF カバー**
カバーを開け、CFカードを挿入します。
(☞17ページ)

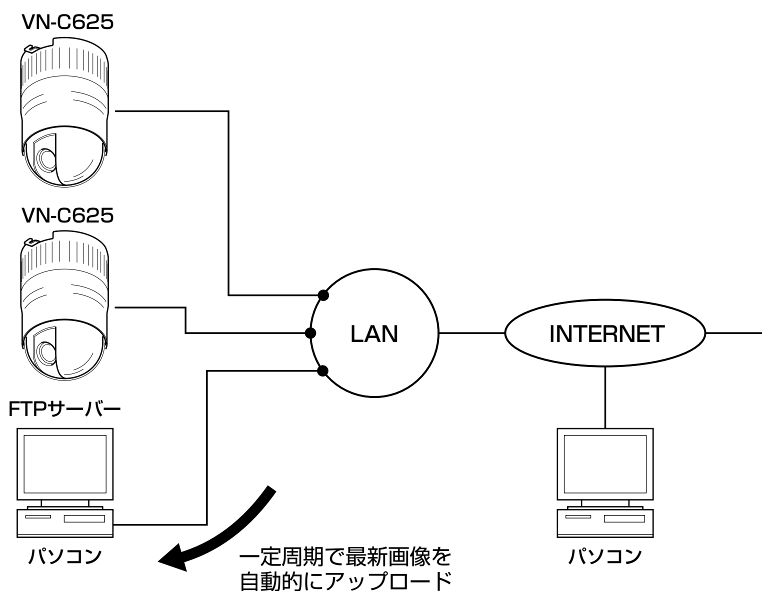
⓱ **落下防止ワイヤー固定フック**
このフックに天井取付金具の落下防止ワイヤー❶をひっかけます。

こんなことができます

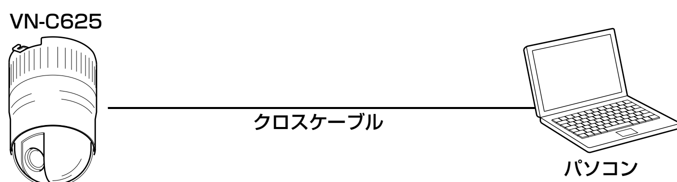
LAN でつなぐ



ネットワークにつなぐ



ピアツーピアでつなぐ



準備の流れ

下記手順で設定してください。

Step 1 接続・設置

まず、天井に穴を開け、本機の天井取付金具の端子に電源ケーブル、LAN ケーブル、アラーム信号ケーブルなどを接続します。
次に、本機を天井に取り付けます。落下防止ワイヤーも忘れずに付けてください。

☞11 ページ



Step 2 ネットワーク設定

ソフトウェアのインストールパソコンおよび本機のネットワーク設定、「VN-C625 セットアップツール」での設定、「V.Networks コントローラ」で接続カメラの登録などを行います。

☞20 ページ



※ VN-C625 を複数台使用するシステムでは、まず 1 台の電源のみ投入し、“2-3「VN-C625 セットアップツール」で本機の IP アドレスを設定” まで行なった後に、2 台目の電源を入れて設定してください。以降のカメラも同様手順で行なってください。（☞ 15 ページ）

Step 3 V.Networks コントローラでの設定

インストールしたソフトウェア「V. Networks コントローラ」でオートパン、オートパトロール、オートトレース、画質、アラームなどの設定を行います。

☞27 ページ



Step 4 V.Networks コントローラでの操作

「V. Networks コントローラ」で録画・再生などの操作が行えます。
☞ 詳細は付属の CD-ROM「取扱説明書」（pdf）をご覧ください。



Step 5 Web ブラウザでの操作

Web ブラウザで操作が行えます。

☞30 ページ

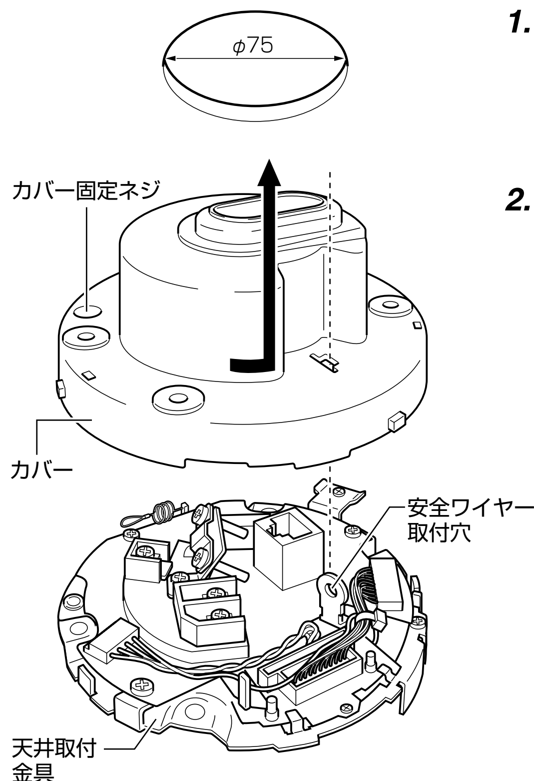
準備（Step1 接続・設置）

1-1 ケーブルの接続

⚠注意

天井取付金具のカバーは必ず取り付けてください。カバーがないと天井に取り付けられません。
また、カバーは天井取付金具内部への異物の混入を防ぎます。
内部に異物が入りますと故障の原因となり、最悪の場合、発煙・発火の危険があります。

1. 接続手順

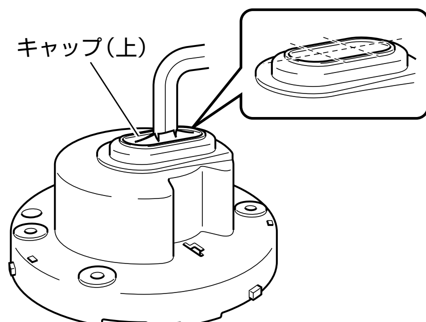


1. 天井に穴をあける

付属のテンプレートを使用して、接続ケーブルを天井裏に通すための穴(φ 75)をあけます。

2. カバーをはずす

カバー固定ネジをゆるめ、カバーを反時計方向にひねって天井取付金具からカバーをはずします。

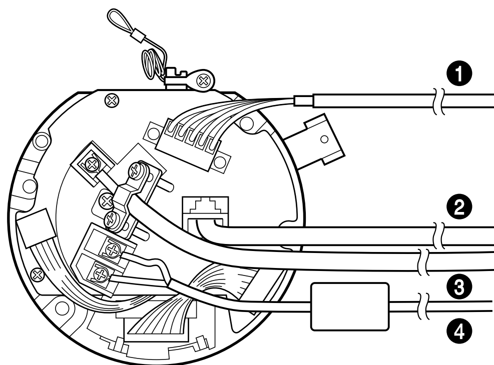


3. カバーにケーブルを通す

カバーに付いているキャップ（ゴム製）に切り込みを入れ、ケーブルを通します。切り込みは左図を参考に入れてください。

1-1 ケーブルの接続(つづき)

1. 接続手順（つづき）



4. ケーブルを本機と接続する

天井取付金具の端子にケーブル類を接続します。接続ケーブルはアラーム信号ケーブル、LANケーブル、同軸ケーブル、DC12V電源ケーブルがあります。

❶ アラーム信号ケーブル（☞13ページ）
アラーム入出力端子のある機器に接続します。

❷ LANケーブル（☞14ページ）
HUBまたはパソコンに接続します。

❸ 同軸ケーブル（☞15ページ）
モニターなどを接続します。

❹ 電源コード（☞15ページ）
添付のACアダプターを接続します。

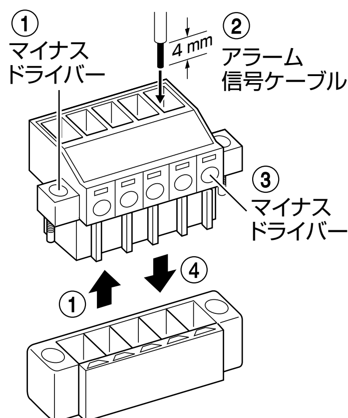
5. カバーを取り付ける

手順***2.***と逆の手順でカバーを天井取付金具に取り付けます。

① 天井取付金具の安全ワイヤー取付穴をカバーの穴に合わせてかぶせ、時計方向にひねります。

② カバー固定ネジを締め付けます。

2. アラーム入力/アラーム出力端子の接続



アラーム入力/アラーム出力端子と、センサー、ブザーなどの外部機器と接続する

① 端子台の両端のネジをマイナスドライバーでゆるめ、左図の様にはずします。

② アラーム信号ケーブルの被ふくを4mmほどむいて、端子に差し込みます。

③ 側面のネジを回しアラーム信号ケーブルを固定します。

④ アラーム信号ケーブルを固定したら、①ではずした端子台をもとに戻します。

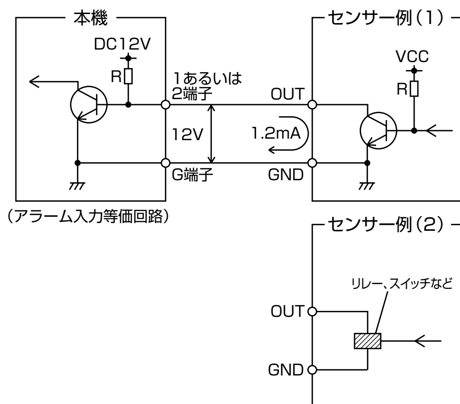
メモ

使用のケーブル
　長さ 50 m 以下
　UL1007 もしくは UL1015 相当品
　AWG#22 ～ AWG#18 相当品

ご注意

外来の雑音などにより、長さ50m以下でも誤動作を起こす場合があります。その場合は、シールドケーブルを使用する、あるいは雑音源からケーブルを遠ざけるなどの処置を行なってください。

■アラーム入力端子



赤外線センサー、ドアセンサー、金属センサー、手動スイッチなどのセンサーと接続する

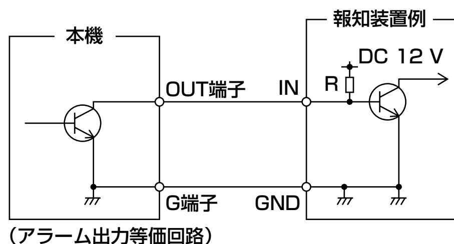
入力条件

・無電圧リレー NPN オープンコレクタ入力
・入力検出の極性はソフトウェアで選択可能
・メイク / ブレイク / トグル（250ms 以上）
・ローレベル時回路電流 1.2mA
・ハイレベル時印加電圧 12V

1-1 ケーブルの接続(つづき)

2. アラーム入力 / アラーム出力端子の接続（つづき）

■アラーム出力端子



（アラーム出力等価回路）

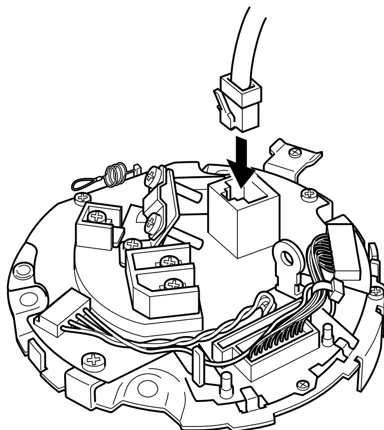
報知器、表示器、ライト、ブザーなどの報知装置と接続する

出力条件
・NPN オープンコレクタ出力相当
（出力論理は、コントローラで設定）
・許容印加電圧　DC12V 以下
・許容流入電流　50mA
・モーメンタリ（1ms ～ 5000ms）出力
（時間はコントローラで設定）

ご注意

本機G端子と報知装置のGNDを接続してください。

3. LAN ケーブルの接続



LAN ケーブルでHUBまたはパソコンに接続する

HUB に接続する場合
ストレートケーブルを使用してください。

パソコンに接続する場合
クロスケーブルを使用してください。

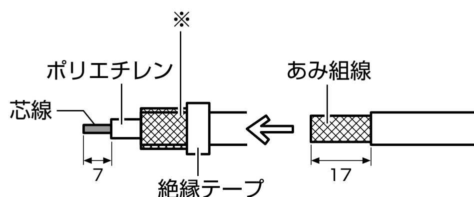
ご注意

まれに、ご使用のLANボードでクロスケーブルの使用が認められていない場合がありますので、接続前にLANボードの仕様を確認ください。

メモ

100BASE-TX でご使用の場合はカテゴリー５以上のケーブルをご使用ください。

4. 同軸ケーブルの接続



5C-2V あるいは3C-2V同軸ケーブルを接続する

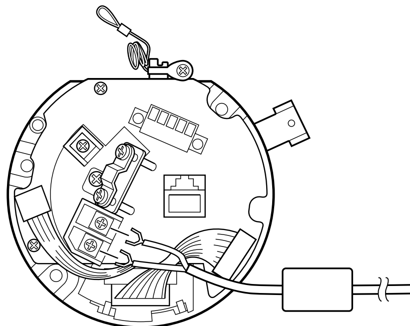
同軸ケーブルの先端は、左図の様に処理してから接続してください。（単位：mm）

メモ

・ 7C-2Vをご使用の場合、直接端子台への接続はできませんので、5C-2Vケーブルを本機に接続し 7C-2V ケーブルに中継してください。

※ あみ組線を逆におり返し、ほつれて他へショートしないように絶縁してください。

5. 電源コードの接続



DC12V 電源と接続する

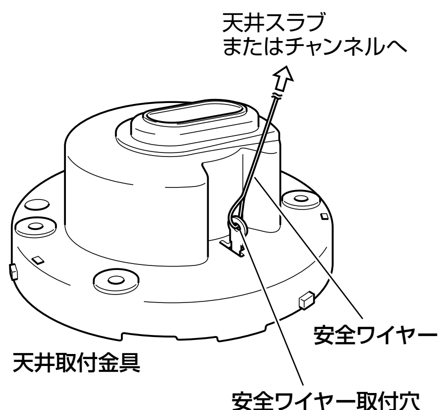
添付のACアダプターを、本機の天井取付金具のDC12V 入力端子に接続します。

メモ

複数台システムの場合
VN-C625 を複数台使用するシステムでは、まず 1 台の電源のみ投入し、“2-3「VN-C625 セットアップツール」で本機の IP アドレスを設定” まで行なった後に、2 台目の電源を入れて設定してください。以降のカメラも同様手順で行なってください。

・ 工場出荷時点ではVN-C625のIPアドレスは全て 198.168.0.2となっています。そのため、同一LAN 環境下で同時に複数台のカメラ電源を投入すると、IPアドレスの重複がおこり、正しくアクセスできなくなります。必ず 1 台ずつ電源を投入してください。
・ 一度IPアドレスの重複が発生した場合は、同一LAN 環境下にVN-C625 が 1 台だけであることを確認し、しばらく（10分以上）時間をおくかまたは、同一LAN環境下の全てのネットワーク機器の電源を再投入しないと VN-C625 に対し、アクセスできなくなる場合があります。

1-2 天井取付金具の取り付け



1. 落下防止ワイヤーをつける

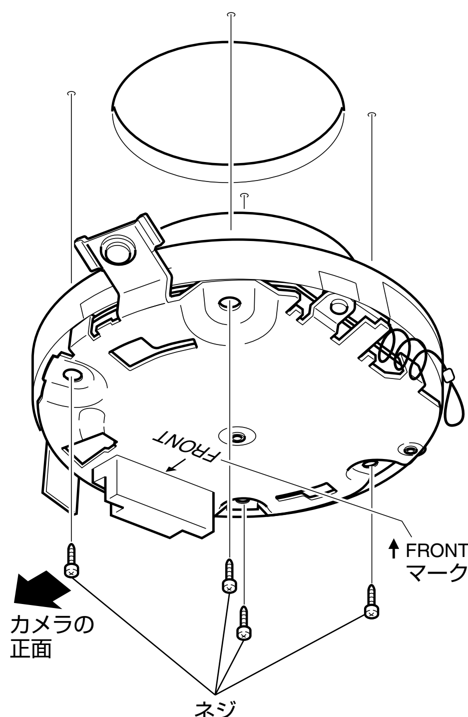
万一の落下に備え、天井スラブ又はチャンネルと天井取付金具をワイヤーで接続してください。天井取付金具とワイヤーの接続は、安全ワイヤー取付穴をご利用ください。
（左図参考）

⚠注意

ワイヤーおよび天井構造物は、万一の落下時に危険を防止できる強度と、適切な長さのものを選んでください。

メモ

- ワイヤーは天井構造物と絶縁できるように接続してください。
  天井構造物が金属の場合、カメラとの絶縁をとらないと映像にノイズが入ることがあります。
- ワイヤーは付属されていませんので、市販品をおもとめください。



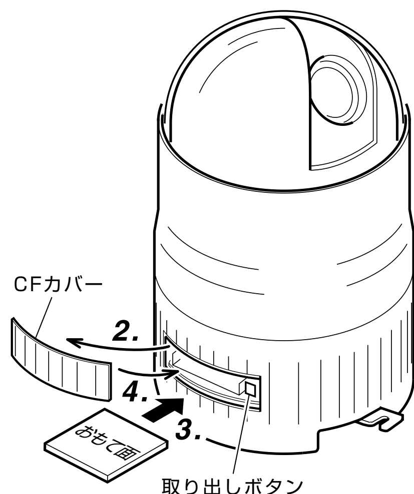
2. 天井取付金具を天井に固定する

カメラを正面に向けたい方向に天井取付金具の“↑ FRONT”マークを合わせます。
接続ケーブルをはさみ込まない様注意して、天井取付金具をネジ４ 本で天井に固定します。固定用ネジ、ボルトはM4を使用してください。木ネジはφ 4.1をお使いください。

メモ

- 必ず４本のネジを用いて、確実に取付けてください。
- 天井取付金具の天井取付用ネジ穴についているシートは、天井取付金具と天井構造物の絶縁目的で使用しています。天井構造物が金属の場合カメラとの絶縁を行わないと、映像にノイズが入ることがあります。必ず絶縁するように設置してください。

1-3 CF カードを入れる



1. カメラの電源が入っていない事を確認する

2. CF カバーをはずす

3. CF カードを図の方向に入れて押し込む

・取り出しボタンが出ている場合は一回押してください。

・CFカードは、カチッと音がするまで押し込んでください。

4. 手順**2.**ではずしたCFカバーを取り付ける

＊カードを取り出す場合は、カメラの電源が入っていない事を確認し、取り出しボタンを押してください。

〈動作確認済みの CF カード〉

- サンディスク社（工業用）
  128MB(SDCFBI-128-201-80)
  256MB(SDCFBI-256-201-80)
  512MB(SDCFBI-512-201-80)
  1024MB(SDCFBI-1024-201-80)
- ハギワラシスコム社　Z-pro シリーズ
  128MB(HPC-CF128ZP)
  256MB(HPC-CF256ZP)
  512MB(HPC-CF512ZP)
  1GB(HPC-CF1GZP)

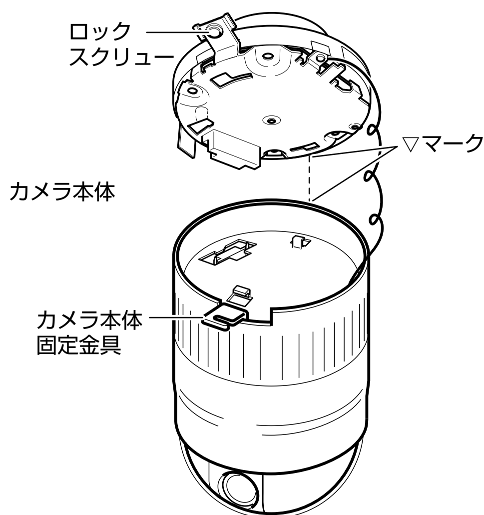
1-4 カメラの取り付け



1. 落下防止ワイヤーを付ける

図のように、天井取付金具から落下防止ワイヤーを引き出し、カメラ本体の落下防止ワイヤー固定フックに引っかけます。
落下防止ワイヤーは必ず接続してください。

> **⚠ 注意**
>
> ・天井取付金具に本機以外のカメラを接続しないでください。故障の原因となります。
>
> ・落下防止ワイヤーは必ず接続してください。接続しないとカメラ本体が落下する恐れがあります。

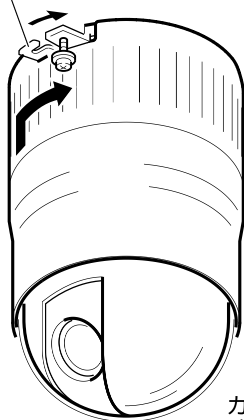


2. ロックスクリューが緩んでいることを確認する

天井取付金具のロックスクリューが緩んでいないとカメラ本体が正しく取り付きません。

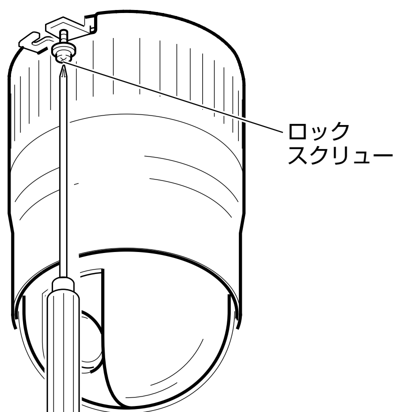
3. カメラ本体を挿入

カメラ本体の“▽マーク”と天井取付金具の“▽マーク”を合わせるようにして、カメラ本体の固定金具と天井取付金具のロックスクリューの位置をよく確かめてから、カメラ本体を天井取付金具に挿入します。



4. カメラ本体を回す

カメラが傾いていないことを確かめ、カメラ本体を天井側に押し付けながら時計方向に止まるまで回します。この時、カメラ本体固定金具が天井取付金具のロックスクリューの位置にきていることを確認してください。



5. ロックスクリューを締める

ロックスクリューをプラスドライバーで締め付けます。

⚠注意

ロックスクリューの締め付けが不確実だとカメラ本体ががたついたり、落下する恐れがあります。
ロックスクリューは確実に取り付けてください。

※ 取り外しは1.～ 5.を逆の手順で行なってください。

設定（Step 2 ネットワーク設定）

2-1 ソフトウェアのインストール

本機を操作するために必要なソフトウェアを付属のCD-ROMから下記手順でインストールします。

V. Networks コントローラのインストール

1.「Victor」フォルダ内「Setup.exe」を実行します。
2. 画面の指示にしたがって、インストールしてください。
3. 正しくインストールされた場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」→「V. NETWORKS」フォルダ内に、「V.Networks コントローラ」が表示されます。

VN-C625 セットアップツールのインストール

1.「Victor」フォルダ内「Setup」フォルダ内「Setup.exe」を実行します。
2. 画面の指示に従って、インストールしてください。
3. 正しくインストールされた場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」→「V. NETWORKS」フォルダ内に、「vn-c625 セットアップツール」が表示されます。

2-2 パソコンの IP アドレス設定[Windows XP の場合]

カメラを取り付けたら、本機を操作するパソコンの IP アドレスを設定します。
Windows XP の場合、以下の手順で設定してください。
(Windows 2000 の場合 ☞ 23 ページ)

メモ

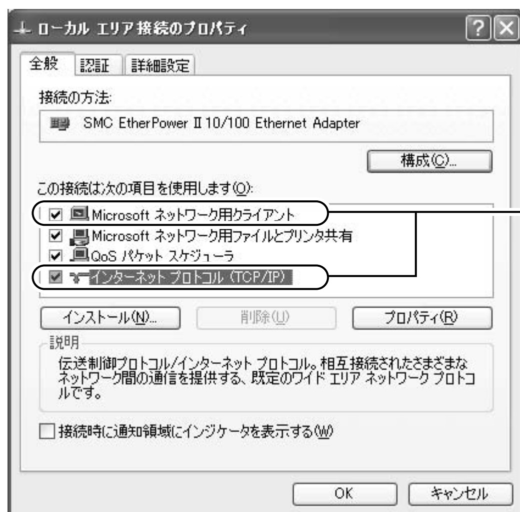
DHCPの環境下で、かつV. Networksの割り当てられるIPアドレスが明確な場合、パソコンのIPアドレスはDHCPサーバーから自動的に取得されるので、2-2「パソコンのIPアドレス設定」は不要です。

1. スタート をクリックします。

・「マイネットワーク」を右クリックし、「プロパティ」を選びます。

2. 本機を操作するパソコンがつながれているネットワークを選びます。

・右クリックし「プロパティ」を選びます。



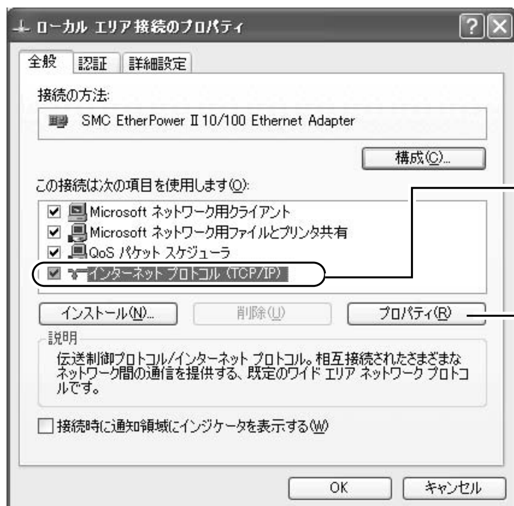
☑ チェックがついていることを確認します。

メモ

「Microsoftネットワーク用クライアント」と「インターネットプロトコル(TCP/IP)、が表示されていないときは、「インストール(N)...」を実行してください。

2-2 パソコンの IP アドレス設定[Windows XP の場合](つづき)

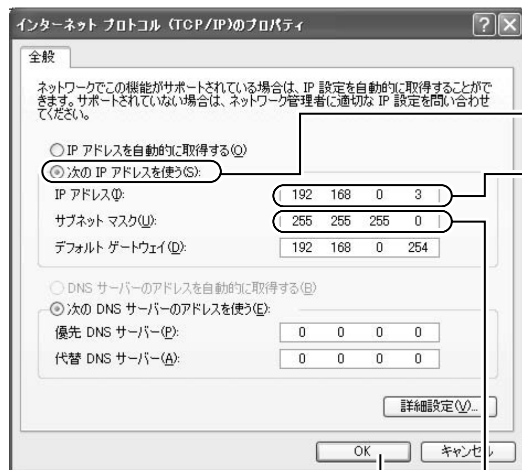
3.「インターネットプロトコル（TCP/IP）を選び「プロパティ」をクリックします。



①「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選びます。

②「プロパティ」をクリックします。

4.「次の IP アドレスを使う」を選び、「IP アドレス」「サブネットマスク」を設定し OK をクリックします。



①「次の IP アドレスを使う」を選びます。

②「IP アドレス」を 192.168.0.3 に設定します。

メモ

- 変更する前に必ず元の IP アドレスのメモをとってください。
- ネットワーク環境内で同じ IP アドレスを使わないように設定してください。

③サブネットマスクは設定作業に適切な値としてください。
不明な場合はネッワークの管理者に確認してください。

④ OK をクリックします。

5.「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の OK をクリックします。

2-2 パソコンのIPアドレス設定[Windows 2000の場合]

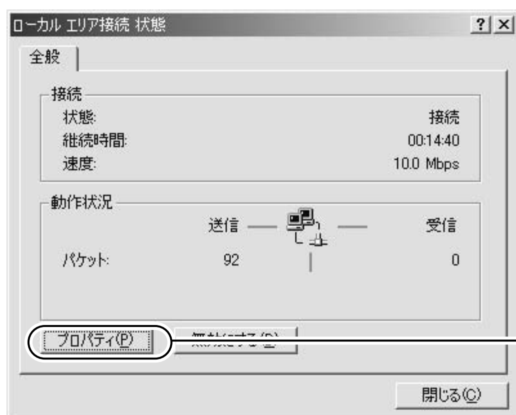
カメラを取り付けたら、本機を操作するパソコンのIPアドレスを設定します。
Windows 2000の場合、下記の手順で設定してください。

1. スタート をクリックする。

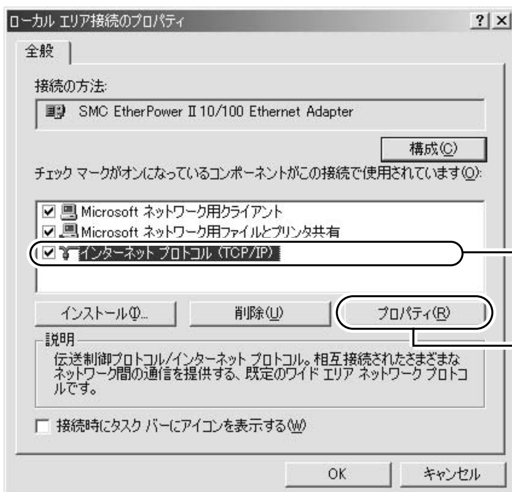
・「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。

2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

3. 「ローカル エリア接続」をダブルクリックします。



①プロパティ(P) をクリックします。



②「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選びます。

③プロパティ(R) をクリックします。

2-2 パソコンの IP アドレス設定[Windows 2000 の場合](つづき)

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ
全般
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。
IP アドレスを自動的に取得する(O)
次の IP アドレスを使う(S):
IP アドレス(I): 192 168 0 3
サブネット マスク(U): 255 255 255 0
デフォルト ゲートウェイ(D): 192 168 0 254
DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)
次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
優先 DNS サーバー(P): 0 0 0 0
代替 DNS サーバー(A):
詳細設定(V)...
OK キャンセル

④「次の IP アドレスを使う」を選びます。

⑤「IP アドレス」を 192.168.0.3 に設定します。

⑥ サブネットマスクは、設定作業に適切な値としてください。不明な場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

4. OK をクリックします。

2-3「VN-C625 セットアップツール」で本機の IP アドレスを設定

インストールした「VN-C625セットアップツール」で、VN-C625のIPアドレスを設定します。（本「VN-C625 セットアップツール」では、VN-C625 しか接続できません。）

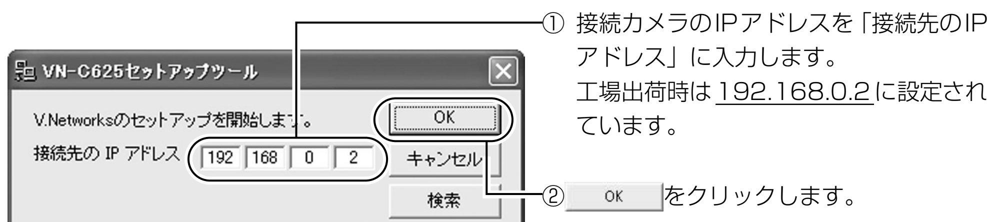
ご注意

- 本機の電源投入後、PC から接続可能な状態になるまでには 60 秒程度を要しますが異常ではありません。
- 工場出荷時の IP アドレスについて
  工場出荷時はDHCP無効に設定してあり、固定IPアドレス192.168.0.2が付与されています。
- DHCP での運用について
  リース期間満了時のIPアドレス再取得の際、前回とは異なるIPアドレスが割り当てられる可能性などが懸念されるため、本機をDHCP設定で運用することを弊社は推奨いたしません。本機のDHCP設定は、設置・設定手順の簡素化を目的として付いている機能です。

メモ

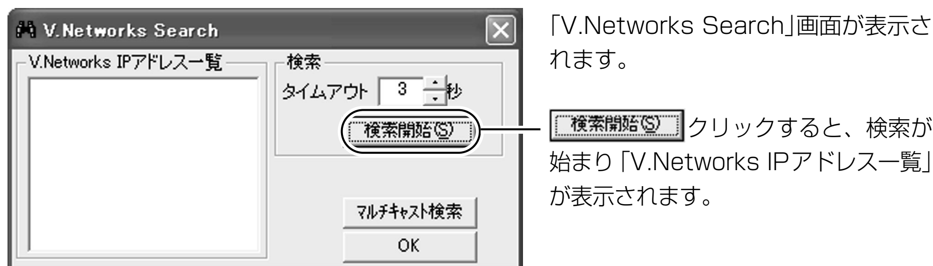
- DHCP が有効に設定してある VN-C625 を接続するには、割り当てた IP と MAC アドレスの対応が明確になるDHCPサーバーが存在する環境が必要です。もし、DHCPサーバーが見つからない場合は、約 60 秒後に固定 IP アドレスで起動します。

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「V.NETWORKS」→ 「vn-c625 セットアップツール」を選択し「VN-C625 セットアップツール」を起動します。



メモ

接続カメラの IP アドレスを確認したいときは、「検索」をクリックします。



- 「タイムアウト」は検索に掛ける時間を設定します（可変値 1 秒～ 30 秒）。検索してもIPアドレスが表示されない場合は、時間を長くし、もう一度検索を行なってください。
- パソコンとサブネットの異なるV.NetworksがLAN上に接続されている場合、検索で見つかっても接続することはできません。パソコンを適切なIPアドレスに変更後、接続してください。

2-3「VN-C625 セットアップツール」で本機の IP アドレスを設定（つづき）

2. 設定を確認します。

① 「DHCP」を使うか使わないかを設定します。

メモ
「DHCP情報」を選択するとDHCPサーバーのIPアドレスなどを確認することができます。

② ネットワーク管理者に割り当て、あるいは承認を得たIPアドレスへ変更します。
③ 設定作業に適切な値としてください。不明な場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

④ OK をクリックします。

「V.Networks ID」はVN-C625本体に設定される識別コードに相当するものです。英数字のみ入力可能です。
ユーザーには直接的には関与しません。
通常CAM00001,CAM00002,・・・・のように設定しておきます。
（0～8文字）

その他の設定は ☞ 次ページ

3. OK をクリックします。

VN-C625セットアップツール
変更内容を更新しますか？
OK キャンセル

OK をクリックします。

メモ
「OK」をクリックすると、VN-C625が自動的にリセットされ、設定値が有効になります。

4.「V.Networks コントローラ」を起動します。
（☞ 27 ページ）

メモ
VN-C625を複数台使用するシステムでは、まず1台の電源のみ投入し、"2-3「VN-C625セットアップツール」で本機のIPアドレスを設定"まで行なった後に、2台目の電源を入れて設定してください。以降のカメラも同様手順で行なってください。

設定（Step 3 V.Networks コントローラでの設定）

3-1V.Networks コントローラの起動

インストールした「V.Networks コントローラ」でカメラ画像の確認が行えます。
また、カメラ画像の録画・再生操作やフレームレート設定なども行えます。

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「V. NETWORKS」→ 「V.Networks コントローラ」を選択し「V.Networks コントローラ」を起動します。



① カメラのプルダウンメニューから接続先を選びます。



② カメラのライブ画像が表示されます。

メモ

- パスワードが設定されている場合は、正しいパスワードを入力してください。
- 本コントローラは、VN-C1, VN-C2, VN-C3, VN-C30（JPEGのみ）, VN-A1, VN-C10（JPEG, MPEG4）, VN-C625 に接続可能です。

3-2「V.Networks コントローラ」で設定できる機能について

V.Networksコントローラでは、画像サイズやアラームに関する設定を行うことができます。



❶ ファイル

新規作成　：新規にカメラを接続する場合は、新規ファイルを作成します。

削除　：作成したファイルを削除します。

動き検出スタンバイ　：動き検出スタンバイ機能を有効にしたいカメラを選択します。

終了　：コントローラを終了します。

❷ 表示

画像サイズ　：画像の表示サイズを設定します。
JPEG　：640 × 480
320 × 240

画像上下設定　：画像の上下を逆に表示します。

❸ 制御

オートパン　：この項目を選択し、クリックするとオートパン動作を開始します。

オートパトロール（モード1〜モード3）　：この項目のモードを選択し、クリックすると選択したモードでオートパトロール動作を開始します。

オートトレース　：この項目を選択し、クリックするとオートトレース動作を開始します。

制御（つづき）

オートパン

停止　：オートパン動作を停止します。

オートパトロール

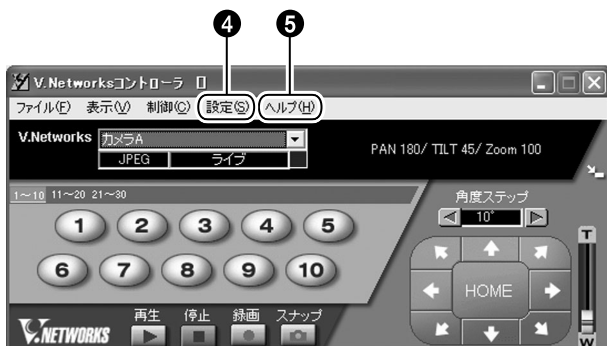
停止　：オートパトロール動作を停止します。

オートトレース

停止　：オートトレース動作を停止します。

メモ

- オートパン動作中下記の操作はできません。
  - ・オートパン設定
  - ・オートパトロール設定
  - ・オートトレース設定
  - ・プリセットポジション設定
  - ・パン操作
- オートパトロール動作中下記の操作はできません。
  - ・オートパン設定
  - ・オートパトロール設定
  - ・オートトレース設定
  - ・プリセットポジション設定
  - ・パン／チルト操作
  - ・ズーム操作
- オートトレース動作中下記の操作はできません。
  - ・オートパン設定
  - ・オートパトロール設定
  - ・オートトレース設定
  - ・プリセットポジション設定
  - ・パン／チルト操作
  - ・ズーム操作
  - ・フォーカス操作



❹ **設定**

画像　　　　：圧縮率、画質の設定を行います。

フレームレート：カメラ画像を1 秒間に何枚送れるか設定します。

ポジションメモリー：プリセットポジションの設定を行います。

アラーム通知登録：この項目にチェックを入れるとアラーム動作が動作します。

アラーム設定：各アラームごとに、アラーム動作を設定できます。

パン/チルト設定：パン/チルト動作（スピード、オートフリップ）の設定を行います。

オートパン設定：オートパン動作の設定を行います。

オートパトロール設定：オートパトロール動作の設定を行います。

オートトレース設定：オートトレース動作の設定を行います。

タイムスタンプ：保存ファイルの日付、時刻の表示に関する設定を行います。

登録情報変更：現在、接続されていないカメラの情報を変更することができます。

❺ **ヘルプ**

バージョン情報：V.Networks コントローラのバージョンを確認します。

＊ その他、設定の詳細および、「Step 4 V.Networks コントローラでの操作」につきましては、付属のCD-ROM「取扱説明書」（pdf）をご覧ください。

操作（Step 5 Webブラウザでの操作）

添付のコントローラソフトだけでなく、Webブラウザでも静止画・動画の閲覧／各種設定が行えます。

5-1 動作環境

本機をWebブラウザで閲覧・操作するためには次の環境が必要です。

パソコンは、本書の動作環境（☞6ページ）を満たしていることが必要です。

以下のWebブラウザが起動しているパソコン

- Internet Explorer4.x、5.x、6.x、に対応している。
- CPU性能、必要メモリー容量などは、ご使用のWebブラウザの推奨値をご覧ください。
  大画面でのスムーズな動画表示をさせるにはWebブラウザの推奨値よりも十分に余裕をもった性能が必要です。また、256色モードなどでは搭載カメラの映像が正しく表示されません。

ご注意

Webブラウザでの操作にはJavaが正しく実行できる環境が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。（http://www.jvc-victor.co.jp/pro/vnetworks/）

LAN環境

- 本機は、HTTPプロトコルを使用したWebサーバーとして動作します。
  DNS（Domain Name System）が使用できる環境であればホスト名称によるアクセス・リンクが可能です。
- クロスケーブルを使用することによってパソコンと本機を直接1：1で接続することも可能です。（まれにご使用のLANボードでクロスケーブルの使用が認められていない場合がありますのでご確認ください。）

メモ

Webページ画像について

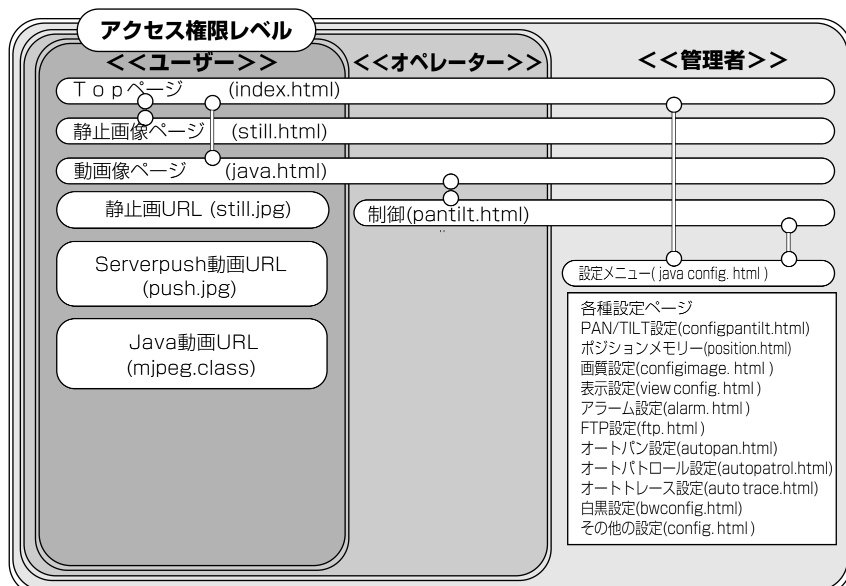
本書に記載されているWebページ画面は、VN-C625内部のWebページデータ（搭載カメラによる撮影画像を含む）がWebブラウザのWebページ閲覧表示機能によって表示されたものとなります。
そのため、Webブラウザの種類や設定の違いで表示されるWebページのフォーマットや文字フォントに違いが発生する場合があります。
万一、画面内の項目が全て表示されずに使用上支障がある場合には、ウィンドウをリサイズするなど、全項目を表示させた上でご使用ください。
本書ではInternet ExplorerのWebページ閲覧表示画面を用いて説明しています。

パスワードについて

パスワードを変更したときに、パスワード入力確認ウィンドウでパスワードを2回たずねられるときがあります。このような場合、同じパスワードを2回続けて入力してください。

5-2 アクセス権限レベル

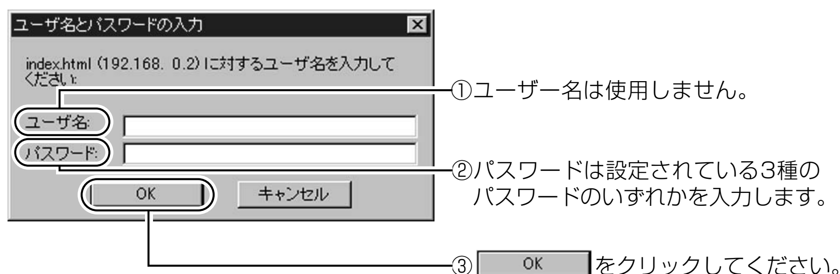
VN-C625 内部のＵＲＬ（Webページ）構成図です。



Top ページ：　http://******/index.html（****** 部は VN-C625 を示す URL）
このページは VN-C625 の各 Web ページへのリンクを目的としています。

アクセス権限の認証

パスワードが認定されている場合は、ユーザー名とパスワードの入力要求（アクセス権限の認証）が表示されます。



メモ

閲覧表示の接続場所（URL：Uniform　Resource　Locator）の登録をおすすめします。お使いになられるWebブラウザからVN-C625のWebページの閲覧表示をすばやく行えるようにするために、設定した IP アドレスまたは DNS ホスト名称での閲覧表示のアクセス・テスト時に URL 情報の登録を行うようにしてください。
Internet Explorerでは「お気に入り」と表現されているものがこれにあたります。VN-C625 の Web ページの閲覧表示中に Web ブラウザの操作メニューより「追加」の操作を行なってください。

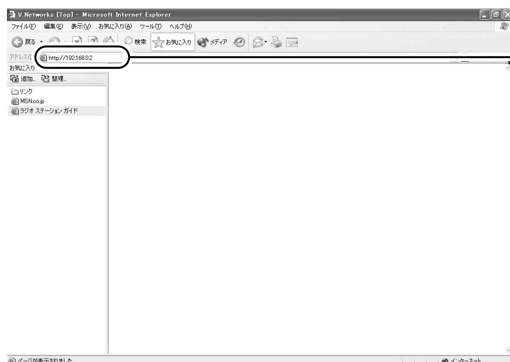
5-3 Web ブラウザの起動

Webブラウザで閲覧場所に工場出荷時のVN-C625のWebページアドレスを指定してください。（工場出荷時の IP アドレスを直接指定することにより Web ブラウザが VN-C625 Top ページの閲覧表示を行います。）

メモ

インターネットへのアクセスにプロキシ･サーバーの設定がされている場合は直接指定ができない場合があります。このような場合は、直接指定できるようプロキシ設定の変更を行なってください。

1. Web ブラウザを起動します。



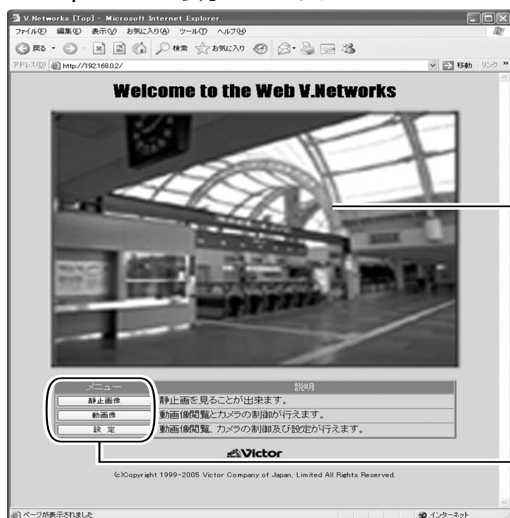
「http://192.168.0.2/index.html」

メモ

この取扱説明書では、「Top ページ」「Home ページ」を以下のように使いわけています。

Top ページ　　：/index.html のこと
Home ページ　：・デフォルトページ機能が「有効」な場合は指定された html ページ
　　　　　　　　・デフォルトページが「無効」な場合は /index.html

2. Top ページが表示されます。



VN-C625静止画
閲覧表示を開始した時点の
カメラ映像が表示されます。

各Webページへのリンクボタンです。
（シングルクリックで動作します）

＊その他の詳細は付属の CD-ROM「取扱説明書」（pdf）をご覧ください。

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●保証期間について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

●消耗部品について

下表は消耗部品の一覧です。これらの部品の交換にともなう部品代および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。

部品名	備　考
ズームレンズ組み立て スリップリング 冷却ファン	消耗部品

●保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

●アフターサービスについてのお問い合わせ先

ご転居、ご贈答、その他アフタサービスについてご不明の点は、お買上げ販売店又は別紙ビクターサービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのビクターサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

調子が悪いときは、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調整で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買上げ販売店又はビクターサービス窓口にご相談ください。

- **機種名：VN-C625**
- **故障の状態をできるだけ詳しく：**
- **ご購入年月日：**
- **ご住所、ご氏名、電話番号**

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

仕様

■カメラ部

撮像素子	：1/4型、インターライン転送方式CCD 768（H）× 494（V）
同期方式	：内部同期
走査周波数	：水平15.734 kHz、垂直59.94 Hz
ホワイトバランス	：TTL 自動追尾/手動
電子シャッター	：1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
逆光補正	：可、測光エリアは4 か所を選択可
カラーレベル調整	：可
輪郭補整	：水平、垂直両効き（レベル調整可）

[ビデオ出力]

S / N	：50 dB（標準）（AGC：OFF、エンハンサ：－5）
最低被写体照度	：**カラー時：** 3.6 lx(50 % 出力, AGC： 20 dB, WIDE 端） 1.8 lx(25 % 出力, AGC：20 dB, WIDE 端） **白黒時：** 0.15 lx(50 % 出力, AGC：20 dB, WIDE 端）

■レンズ部

ズーム比	：約12 倍
焦点距離	：3.8 mm ～ 45.6 mm
最大口径比	：F1.6（WIDE）～ F2.7（TELE）

■回転台部（パン/チルト部）

水平回転範囲	：360°エンドレス旋回
水平回転速度	：1.5°/s ～ 180°/s
垂直回転範囲	：0°～ 90°（水平 ～ 真下）
垂直回転速度	：1°/s ～ 120°/s

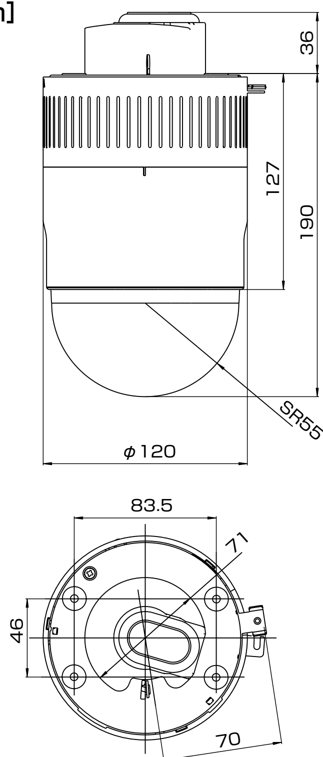
■LAN 規格

通信プロトコル	：TCP、UDP、FTP、ICMP、ARP、DHCP、NTP、HTTP
UDP ポート番号	：画像送信(4000) アラームパケット送信 (4100～4109)

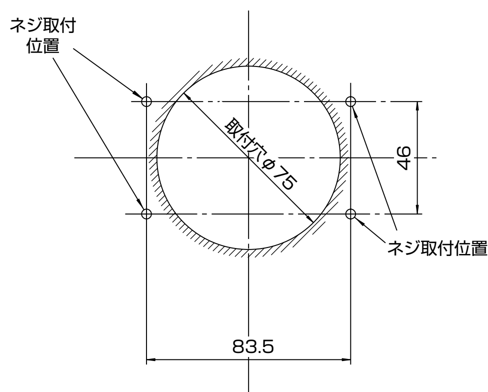
■総合

電源	：DC12 V、2 A
プリセットポジション数	：30
周囲温度	：0 ℃ ～ 40 ℃
湿度	：20 % RH ～ 85 % RH（結露なきこと）
質量	：約1.2 kg（AC アダプター含まず）
添付物・付属品	：はじめにお読みください...... 1 安全上のご注意 .... 1 CD-ROM .... 1 保証書 .... 1 ビクターサービス窓口案内 ..... 1 天井取付金具 .... 1 AC アダプター .... 1 電源ケーブル .... 1 テンプレート 1

■ 外形寸法図 [単位：mm]



■ 天井取付穴 [単位：mm]



※本機ならびに関連商品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

VN-C625　ドーム型コンビネーションネットワークカメラ

お客様ご相談センター

0120－2828－17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は
電話 (045)450-8950 ［代表］
FAX (045)450-2275
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒192-8620　東京都八王子市石川町 2969-2　電話(042)660-7245

LST0822-001A